

THE MIRROR SCHOOL

「アート・フォー・ライフ」コース

— プレオープンレクチャー開催のご案内 —

《THE MIRROR》は名建築として名高い宮脇檀設計『松川ボックス』を舞台に現代アートをはじめとして、デザイン、文学、サイエンスなど様々な人文・芸術の創造の場とするクリエイティブな活動を展開する場として2023年秋にオープンいたしました。

この度、新たに創造の可能性を学ぶ場として2025年春にTHE MIRROR SCHOOLを開校いたします。私アーティストディレクター清水敏男のレクチャーを中心に時には講師を招きさまざまなアートのあり方を学ぶ場にしたいと思っています。

まずはプレオープンレクチャーとして空間デザイナーとして活躍される佐藤由美子さんをナビゲーターにお迎えして、生活の中の美を学ぶ「アート・フォー・ライフ」コースのプレオープンレクチャーを開催いたします。

混迷を極める現代、アートを学ぶことで創造性豊かな世界への第一歩とできればと思います。

THE MIRROR 清水敏男

テーマ

フランス式アンティークのある生活 『ランプとキャンドルスタンド』



開催日 12月13日(金)、14日(土)

時間 13:00~15:30 (途中30分のティータイム休憩含む)

募集 各日程10名程度

参加費 6,600円(税込) ハーブティーと、お菓子付き
*プレオープンレクチャー特別価格

会場 THE MIRROR
新宿区西早稲田2-14-15 松川ボックスA棟

主催 THE MIRROR SCHOOL
(TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE 内)

お申し込み方法 下記サイトよりお申し込みをお願いします。

<https://cubic.com/themirror/4844825>

THE MIRROR

THE MIRROR SCHOOL

「アート・フォー・ライフ」コース

「アート・フォー・ライフ」コース プレオープンレクチャー

テーマ：フランス式アンティークのある生活『ランプとキャンドルスタンド』

フランスのクリスマスはシャンゼリゼ大通りのイルミネーションやエッフェル塔を初め、街角のショーウィンドウも華やかな飾り付けで賑わいます。

食卓もキャンドルやシャンデリア、テーブルライトが灯り、クリスマスツリーは色とりどりのオーナメントで彩られます。フランスではアールヌーボーの最盛期だった 1900 年頃から電気照明が一般的になりアール・デコ期には多くの作家が電気ランプをデザインしました。しかしキャンドルの魅力は捨てがたく現在まで続いています。

本レクチャーでは美しいアンティークのランプや、キャンドルスタンドを実際にご覧いただきながら、フランスの灯りの装飾美について学びます。

プレオープンレクチャー タイムスケジュール

60分 清水敏男によるレクチャー

30分 ティータイム

30分 佐藤由美子さんナビゲートによるディスカッションタイム

ティータイム

アール・デコ時代に活躍したデザイナー リュック・ラネルのデザインによるクリストフルのティーポットで入れたハーブティーとお菓子をお召し上がりいただきます。



※ケーキはイメージです。

THE MIRROR THE MIRROR SCHOOL

4月 第1回 フランス アール・デコのガラス作家たち 1

5月 第2回 フランス アール・デコのガラス作家たち 2

6月 第3回 フランス アール・デコの鉄工芸

毎月フランスアール・デコ時代を中心に生活の中の美を学びます。

コースを全部履修されると、THE MIRROR SCHOOL 修了書（仮称）を授与予定です。

※詳細は後日発表致します。

THE MIRROR SCHOOL

「アート・フォー・ライフ」コース

アーティストック・ディレクター 清水敏男 (学習院女子大学名誉教授・美術評論家)

フランス国立エコール・ド・ルーヴル美術館大学修士課程終了。東京都庭園美術館キュレーター、水戸美術館現代アートセンター芸術監督を経て1997年よりTOSHIO SHIMIZU ART OFFICE 主宰。Ise Cultural Foundation (New York) 芸術監督 (1998年～2001年)、上海ビエンナーレ芸術監督 (2000年)、上海万国博覧会日本産業館キュレーター (2010年)などを歴任。三鷹の森ジブリ美術館オープンアドバイザー、現在、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団評議員をつとめる 主なパブリックアートディレクションに東京ミッドタウン六本木・日比谷、大手町フィナンシャルタワーなど他多数。主な著作『藤田嗣治作品集』(東京美術)『藤田嗣治パリを歩く』(東京書籍)

2021年より葉山にてアトリエ・ギャラリートセ・ル・ポエム、2023年にTHE MIRRORをオープンする。フランス共和国芸術文化勲章「シュヴァリエ」受勲

TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE 公式 Web サイト：<https://tsao.co.jp/>



ナビゲーター 佐藤由美子 空間デザインスタジオ Stråle (ストラール) 代表

水に浮かぶ花卉や庭の落ち葉が美しいと感じる日本人の美意識に惹かれ、日本の伝統文化を研究するかわら伝統工芸を広めるために活動中。

日本のモノづくり、西洋のモノづくりをテーブルコーディネートで美しく表現し、その世界を応援。店舗や展覧会での空間コーディネートからテーブルコーディネート教室の講師、器コンサルティングまで幅広く活動。

主な仕事

「五感で楽しむ器セミナー」企画・フレンチレストラン・日本料理店にて開催

東京建物協働企画「響心-Kyoshin-」鍋島焼・有田焼・三川内焼窯元新作発表とフレンチシェフのコラボレーション

「東京アートアンティーク〜日本橋・京橋美術まつり」コーディネート担当

第37回・38回京王プラザホテル「有田・伊万里やきもの夏まつり」においてテーブルコーディネート及びホテルパンフレットスタイリング担当など他多数

Stråle 公式 Web サイト：<https://www.strale.jp/>

Instagram：<https://www.instagram.com/frogfrog1001/>



THE MIRROR について

《THE MIRROR》は名建築として名高い宮脇檀設計「松川ボックス」を舞台に現代アートをはじめとするクリエイティブな活動を展開する場として2023年にオープンいたしました。

THE MIRROR 公式ウェブサイト：<https://coubic.com/themirror>



松川ボックスについて

1971年竣工 宮脇檀と親交の深いオーナーが、自邸及び美術コレクションの展示を考えて依頼。建築学会作品賞を安藤忠雄の〈住吉の長屋〉と同時受賞 (1979年) 長らく非公開であり、伝説の建築とされてきました。

建築家・宮脇檀

1936年、画家 宮脇晴を父にアップリケ作家 宮脇綾子を母に名古屋で生まれました。東京藝術大学、東京大学で建築を学び一貫して住宅設計に携わりました。1998年に亡くなりました。代表作「松川ボックス」「伊藤清永美術館」「和鋼博物館」など



この企画に対するお問い合わせ THE MIRROR メールアドレス：shimizu-eri@shimizuoffice.com

THE MIRROR